

レインフォレスト・アクション・ネットワーク様の報告書に対するコメント

レインフォレスト・アクション・ネットワーク(以下、RAN)様の「株主の皆様、要注意。」p15についてコメント申し上げます。

評価をいただいた RAN 様とは、2013 年から継続的に対話を行っており、今回の評価もステークホルダーからの貴重なご意見として承りました。

みずほフィナンシャルグループは、CSR への取り組みを、「グローバルな金融グループとして、社会的責任と公共的使命の重みを常に認識し、様々なステークホルダーの期待を踏まえて、活動基盤である社会との関わりにおいて責任を十分に果たす企業活動を実践すること」と定義し、CSR への取り組みが、「社会の持続可能な発展に寄与するものであり、さらには〈みずほ〉の新たな企業価値の創造と発展を実現する基盤になる」との考えのもと、CSR への取り組みを企業行動の主軸と位置付けています。

また、CSR への取り組みが社会の常識と期待に沿うものとなるよう、ステークホルダーとの対話を重視しています。

情報開示については、当社グループの実態を正確に認識・判断できるよう、継続して、公平かつ適時・適切な情報開示につとめることを経営上の最重要課題の一つに位置付け、取り組んでいます。また、非財務情報については、ホームページや統合報告書等を通じて開示しており、ステークホルダーのみなさまのご意見を踏まえ、開示の拡充・高度化に取り組んでいます。

なお、みずほ銀行は、大規模なプロジェクトファイナンス等を実施する際に、そのプロジェクトが地域社会や自然環境に与える影響に適切に配慮して実施されることを確認するための金融機関共通の枠組み「エクエーター原則」(以下、EP)を採択しております。

EP 採択金融機関として、EP の対象となる全てのプロジェクトについて、適切なデューデリジェンスと評価プロセスを実施する旨コミットしており、EP の規定に基づき、人権も含めてお客さまに適切な配慮を求めるとともに、定期的にモニタリングを実施しています。

ー〈みずほ〉とエクエーター原則

<https://www.mizuho-fg.co.jp/csr/business/investment/equator/principles/index.html>

リスクに対する考え方等につきましては、以下 URL をご参照ください。

ー責任ある投融資に向けた取り組み

<https://www.mizuho-fg.co.jp/csr/business/investment/index.html>

また、金融サービス業特有の開示項目については、以下 URL にて開示しています。

<https://www.mizuho-fg.co.jp/csr/mizuhocsr/report/gri/index.html#a103>

以上